

平成30年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

「第2回在宅医療における多職種連携研修会」

テーマ：『認知症患者における身体合併のため帰宅困難となった症例の検討』

司会：嘉数朗氏（おもろまちメディカルセンター 循環器内科部長）

※ 参加者アンケートの集計結果は別紙をご参照ください。

○日 時：平成30年7月20日（金） 午後7時30分～9時00分

○場 所：那覇市医師会・4階ホール

○参加者：54名

（医師10名、看護師4名、保健師1名、介護支援専門員12名、リハビリ4名、薬剤師5名、栄養士2名、社会福祉士1名、介護福祉士3名、その他12名）



司会：嘉数 朗 氏



講師：玉井 修 氏



ミニレクチャーの様子



各グループ発表者



多職種連携研修会 全体風景



ディスカッション



平成30年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業 第2回在宅医療における多職種連携研修会アンケート集計結果

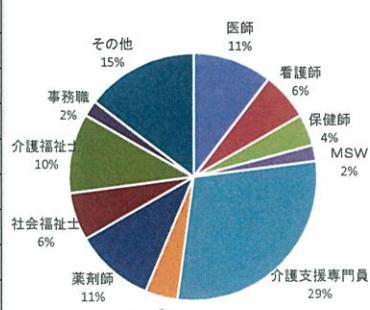
日時:平成30年7月20日(金) 午後7時30分~9時00分
場所:那覇市医師会・4階ホール

参加者:54名
回答者:45名
回収率:83%

アンケート回答者の職種

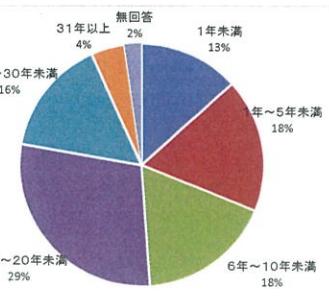
職種	人数	割合
医師	5	10%
看護師	3	6%
保健師	2	4%
MSW	1	2%
介護支援専門員	14	29%
リハビリ	2	4%
薬剤師	5	10%
社会福祉士	3	6%
介護福祉士	5	10%
事務職	1	2%
その他	7	15%
合計	48	100%

*職種の複数回答により、回答数と相違あり。



アンケート回答者の経験年数

経験年数	人数	割合
1年未満	6	13%
1年~5年未満	8	18%
6年~10年未満	8	18%
11年~20年未満	13	29%
21年~30年未満	7	16%
31年以上	2	4%
無回答	1	2%
合計	45	100%



①多職種連携研修会の内容について、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

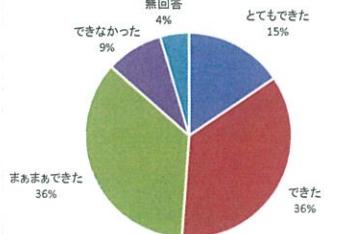
◇左記の回答について理由・感想をお聞かせください。

- ・在宅医療に関心はあるが、なかなか研修に踏み出せなかつたので参考になった。
- ・多職種の人達の生の意見(立場や考え方)が聞けて参考になった。
- ・多職種で話ができる、意見が聞ける場面はないので良い経験になった。
また、いろいろと発言できたのも今後の役に立ちます。
- ・多職種共通で認識できる教材がほしい。
- ・医師や看護師の考え方で違った意見が聞けて良かった。

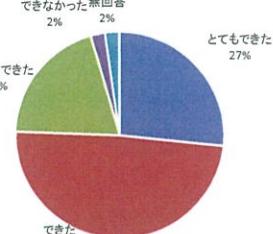
②ご自身の意見を忌憚なく発言することができましたか。

③多職種の状況を理解することができましたか。

選択肢	人数	割合
大変参考になった	22	49%
参考になった	19	42%
まあまあ参考になった	3	7%
無回答	1	2%
合計	45	100%



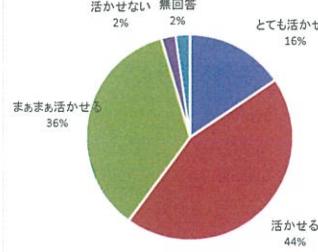
選択肢	人数	割合
とてもできた	12	27%
できた	22	49%
まあまあできた	9	20%
できなかつた	1	2%
無回答	1	2%
合計	45	100%



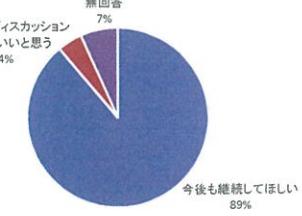
④明日からの業務に活かせますか。

⑤「症例提供者によるミニレクチャー」について。

選択肢	人数	割合
とても活かせる	7	16%
活かせる	20	44%
まあまあ活かせる	16	36%
活かせない	1	2%
無回答	1	2%
合計	45	100%



選択肢	人数	割合
今後も継続してほしい	40	89%
グループディスカッションのみでいいと思う	2	4%
無回答	3	7%
合計	45	100%



※ ⑤の回答理由・感想の続きを読む

- ・研修会の流れにディスカッションのフォームを入れておいてほしかつた。
- ・ACP(普段よりご家族、一般市民への看取りについて)レクチャーしてほしい。
- ・これまでのやり方のようにもっと各グループが自由に問題点を出せるやり方の方が気付きが多かつたので戻してほしい。
- ・他の意見も聞きたいし、グループディスカッションもしたい。

- ### ◇上記の回答について理由・感想をお聞かせください。
- ・それこそ多職種の意見が聞けたし、参考になる意見があつたので必要。
 - ・多職種で考えて出る新しい答えも見つかるので必要。
 - ・流れが早いので症例などはしっかりと説明してからディスカッションしたかった。
 - ・実際の現場での症例検討で良かった。(実感がある)
 - ・課題はあると思いますが、流れで考えていく面白かった。
 - ・症例提供者による準備などが大変だと思うが、今後も継続してほしい。
 - ・症例を通していろいろ学べるので良いと思う。
 - ・ディスカッションの基点となるので必要。

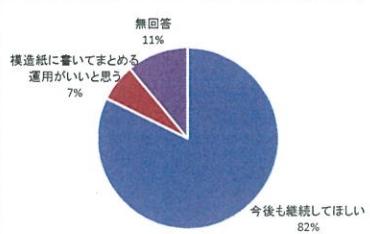
**平成30年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
第2回在宅医療における多職種連携研修会アンケート集計結果**

日時:平成30年7月20日(金) 午後7時30分~9時00分
場所:那覇市医師会・4階ホール

参加者:54名
回答者:45名
回収率:83%

⑥「書記がPCに意見をまとめる」運用について。

選択肢	人数	割合
今後も継続してほしい	37	82%
模造紙に書いてまとめる運用がいいと思う	3	7%
無回答	5	11%
合計	45	100%



◇左記の回答について理由・感想をお聞かせください。

- ・PC得意としている方がグループにいればOK。
- ・共有フォルダを作ったらスムーズに進行できると思う。
- ・時短に良いと思うし、持ち帰りできるのもありがたいが入力する方は負担だと思う。
- ・新しい取り組みで時代を先取りしている感じで良かった。
- ・データを集める作業がスムーズにいけば効率的だと思う。
- ・今回説明を受けた人と実際書記をする人が違っていた。
- ・書き間違えた時にPCだと修正しやすいので良かったと思う。
- ・PCで大きいスクリーンでの発表なので見やすいし分かりやすかった。

⑦今後、どのようなプログラム(テーマ)があつたら参加したいと思いますか。

- ・地域ケア会議について
- ・小児に関する在宅医療について
- ・各医療機関がよりコミュニケーションをとるためには?
- ・各職種の内容について
- ・地域連携について
- ・医師との連携、情報の共有、場を作るには?
- ・看取りについて
- ・感染症について
- ・人工呼吸器について
- ・身寄りがない方の病院への入退院、施設への入退去について
- ・認知症(身寄りがない方、経済不安、地域に迷惑をかけている方など)について
- ・若年性認知症について
- ・認知症内服薬の効果、症例などについて
- ・認知症の疾患の違いからくる症状の違いについて
- ・独居老人(家族がいない人)がADL低下、病気が悪化してきた時にどのようにクリニック、福祉、行政が関わって看取りまで関わっていくか?
- ・医療保険と介護保険を相方で上手く使っていく方法について(特別指示書があつての訪問看護を利用した場合のデイでの請求は?など)
- ・透析(HD、APD、CAPD)について

⑧今回の多職種連携研修会全体(手法や構成など)を通して、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

- ・横のつながりの大切さを認識した。
- ・普段会話の機会がない職種の方とディスカッションができ、認知症に対する理解が深まった。
- ・すごく内容の濃いディスカッションなので、もう少し時間が欲しい。
- ・大変勉強になった。
- ・各グループがディスカッションしたプリントももらえたのが良かった。

⑨今回の多職種連携研修会を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

選択肢	人数	割合
ちゅいしーじー那覇ホームページ	4	9%
那覇市在宅ケアネットメーリング	10	22%
ご案内FAX	21	47%
知人・友人などからの紹介	3	7%
その他	12	27%
合計	50	111%

